



2025年12月18日

“台湾鉄道との友好協定締結10周年記念”

12月18日(木)、記念式典を台湾鉄道 台北駅で開催

～鉄道観光を通じた国際文化交流を促進します～

東武鉄道株式会社
国営臺灣鉄路股份有限公司
協力：日本民営鉄道協会
協力：台湾鉄道観光協会

東武鉄道（本社：東京都墨田区）と臺灣鉄路股份有限公司（本社：台湾台北市／以下、台鉄）は、友好協定締結から10年目の節目にあたる2025年12月18日（木）、台北駅で記念式典を開催しました。

本式典は、友好協定締結から10周年を記念し台北駅での展示を開始した「日光詣スペーシア」先頭車両（101-1）の前で実施され、日台交流協会片山代表や台湾政府陳交通部長をはじめとした双方の政府関係者、観光・文化団体、鉄道事業関係者など多数の来賓が出席し、両社の交流の歩みを振り返るとともに、今後の両社の発展を祈念しました。両社は2015年の協定締結以来、鉄道を軸とした双方の観光振興や社員の交流等を行ってまいりましたが、今後も相互でさらなる交流人口の促進や鉄道産業文化遺産の保存、活用等を中心に連携を図ってまいります。

東武グループでは、中期経営計画2024～2027に基づき各種事業を推進しておりますが、重点戦略である「成長をけん引する事業の確立」として、インバウンドを中心として成長が見込まれる「観光事業」を中核事業に置き、本事業もその一環として取組んでおります。台湾の現地機関や企業との連携は東武動物公園と六福村、金谷ホテルと圓山大飯店、明智平・蔵王両ロープウェイと猫空ロープウェイ等、グループとして8件あり、引き続き日本と台湾の交流人口増加を目指し、一層の観光交流の活性化を図ってまいります。

詳細は別紙のとおりです。



△ 両社友好協定締結10周年記念式典の様子

※お問い合わせは、東武鉄道お客様センター TEL 03-5962-0102

東武鉄道・台鉄 友好協定締結10周年記念式典

(1) 日 時 2025年12月18日(木) 11時30分~12時45分(日本時間)

(2) 場 所 台鉄 台北駅 東門広場

※東武特急「日光詣スペーシア」先頭車両(101-1号車)の展示場所付近

10周年を記念し台北駅での展示を開始した「日光詣スペーシア」先頭車両(101-1※トップナンバー)の前で、台湾でお祝いの際に披露される「獅子舞」が節目を彩るとともに、日本伝統の「鏡割り」を行い、今後の両社の発展を祈念しました。関係者には、SLが走る鬼怒川線沿線で取れた米「SL大樹米」を使った当社オリジナルの日本酒「車窓」が振舞われました。

また、10周年を記念して日本では、現役の「日光詣スペーシア」にも友好10周年のロゴ装飾を施した列車を運行します。

(※) トップナンバー…スペーシアの中で最初に製造された車両



△台北駅前に展示された「日光詣スペーシア」

東武鉄道と台鉄では、10周年を契機として、SL事業の技術交流について協議を進めております。当社は「鉄道産業文化遺産」を保存・活用する理念のもと、蒸気機関車の復活運転を実現させていますが、今回、日光詣スペーシアと共に技術交流の輪が海を越え、その先には台湾のSLという鉄道産業文化遺産の保存・活用に技術をつなぐことは、日本全国の鉄道事業者から受け取ったバトンを台湾へと継承するものです。日光詣スペーシアの展示と共に、鉄道観光を通じた国際交流の新たなステージでの取り組みを今後も継続してまいります。

・「日本と台湾における鉄道観光プロモーションに関する協定」について

この取組みは、昨年7月に日本民営鉄道協会と台湾鉄道観光協会が締結した「日本と台湾における鉄道観光プロモーションに関する協定書」の主旨に合致したもので、当社と台鉄はもとより、日本と台湾双方で鉄道観光をフックとした交流人口増を図ることも目的としています。

・台鉄（臺灣鉄路股份有限公司）について

前身組織は台湾鉄路管理局（友好協定締結時／日本の国土交通省にあたる交通部に所属）で、2024年1月に国営会社化しました。一般鉄道（在来線）の運営を主とする会社で、主要都市のMRTや台湾高速鉄路（台湾新幹線）とは別会社です。

路線総距離：約1,067km

駅数：242駅

乗降客数：647,700人/日

台湾鉄路管理局設立日：1948年3月1日

国営会社設立日：2024年1月1日 ※現組織

・日光詣スペーシアについて

日光東照宮四百年式年大祭を記念して、日光二社一寺（※）と連携し浅草・東京スカイツリータウン[®]から日光へと誘客を図り、交流人口の増加や沿線の活性化を目的に運行している列車です。外観には、窓枠帯・ラインカラーに日光二社一寺の建造物に使用されている莊厳な金色、重厚な黒色および艶やかな朱色を配し、世界遺産である日光二社一寺の色鮮やかな代表建造物をイメージした塗装を施すとともに、1・6号車の左右側面には、「日光詣」の文字と日光東照宮の“眠り猫”“三猿”をデザインした「日光詣エンブレム」を掲出しています。現在は特急スペーシア2編成（12両）が日光詣スペーシアとして浅草・JR新宿～東武日光・鬼怒川温泉駅間で運行しています。

（※）日光二社一寺…日光東照宮、日光山輪王寺、日光二荒山神社

以上